

8月あんずぐみだより

担当：寺尾 直子・久保田眞由美

空にはお日さまが眩しい8月です。そんなお日さまの輝きにも負けず、プールでは子ども達が眩しく輝いています。今月もプール遊び、水遊びなど夏の遊びをたくさん楽しんでいきたいと思えます。

8月の行事

- 7日(水) 火災訓練
- 9日(金) 命の日の集い
- 20日(火) 交通訓練
- 27日(火) お楽しみ会
- 29日(木) プール閉じ
- 30日(金) そうめん流し

8月の歌

- ・たなばた ・みずあそび
- ・あいすくりーむ ・せみ
- ・かもめのすいへいさん

8月の絵本

- ・せんたくかあちゃん
- ・おばけがぞろぞろ
- ・グリーンマントのピーマンマン
- ・おかあさんがおかあさんになったひ

★3歳 お誕生日おめでとう★ ～8月生まれのお友達～



たなか りゅうきくん 8月18日生まれ

生き物を観察するのが大好きなりゅうき君です。「おたまじゃくし足はえたね。カエルになる？」とおたまじゃくしがカエルになるのを毎日楽しみにしています。



とやま ゆいかさん 8月26日生まれ

歌が大好きなゆいかさん。歌いながら身体をリズムに合わせて楽しんでいます。おやつの際に牛乳を持ってきてくれたりお手伝いもとても上手ですよ。

●運動 ～プールが楽しいな！！～



プール開きでは絵本『しろくまちゃんのみずあそび』を読んでしろくまちゃんと一緒にプールに遊びに行きました。プールではしろくまちゃんがじょうろを持ってきてくれ、ちよっぴり水が怖い子も一緒に水遊びがやりたくて、じょうろで雨ふりごっこを楽しみました。ペットボトルや風船などおもちゃを使って水遊びを楽しむことから始まり、わらべ歌やワニ泳ぎをしたり、ジャンプしたり、アヒル歩きをしたりと段々と身体を使った遊びも

楽しめるようになってきています。7月の後半には顔つけをする子どもの姿も見られるようになり、そんな友達の姿を見て「見てて！！」と顔つけに挑戦する姿もあります。口だけでも水の中に入ると「すごいね」「出来たね」と沢山褒めてあげます。すると何度でもやってみせてくれます。一人ひとりの育ちを大切にしながら、夏の終わりには口のところまで水につかって(顔つけの初歩)水の中を動けるようになる事(ワニ歩き)を目標としています。



●集団 ～お当番の日が楽しみ！！～

お当番活動が大好きなあんずさんは、帰りの会で必ず「明日のお当番さんは誰??」と聞き、自分の名前を言ってほしくてワクワクして待っています。当番表をめくり「明日は〇〇さんで～す」と発表すると名前を呼ばれた子は大喜びで飛び跳ねます。そして、呼ばれなかった子の中の誰かが必ず「お当番したかった～」とやりたい気持ちを抑えきれず、涙を流して訴えてくる姿がありました。そんな時は子ども達のやりたい気持ちを大切にしながらその都度「〇〇ちゃんの次だからね」と当番表を見せて説明してきました。

そうした繰り返しの中で、自分の順番が回ってくるという事が解り始めて段々と待てる子どもが増えてきました。そんなある日、誰かが泣いてしまう前に「先生がお当番やりたかった～」と泣いてみせると、「明日は〇〇ちゃんだよ」「順番だから」と子ども達が保育士に順番の説明をしてくれました。「すごいね。みんなお当番やりたけれど、ちゃんと順番で待てるんだね」と沢山褒めてあげるとそれ以来、お当番発表の時に泣いてしまう子はほとんどなくなったのでした。お当番活動を通して、自分のお当番はちゃんと回ってくるのがわかり、お当番をやりたくても自分の気持ちに折り合いをつけ待てるようになってきた大きな成長に喜びを感じています

●言語

7月のことばを紹介します。

★Part1 給食の時間 桃を切りながら桃太郎のお話を始めました。

保：「おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯にいきました。すると川上から桃がどんぶらこ どんぶらこと流れてきました」

と言いながら桃を出すと何がはじまるのだろうと興味深々に話を聞いている子ども達。

保：「家に持って帰って、切ろうとしたその時、オギャーオギャー・・・あれ??桃の中から赤ちゃんの声がする」

まお：「赤ちゃんが泣いてる」

保：「どうする～」

もも：「ヨシヨシしてやる」

まお：「お母さんする」

ももちゃん、まおちゃん、ゆいかちゃん、しほちゃんがヨシヨシしてくれました。

保：「ありがとう。赤ちゃん、嬉しいって言ってるよ。じゃあ切ってみるね。赤ちゃん出てくるかな」と桃を切ると

まお：「あ～！！赤ちゃんおった！」

しほ：「赤ちゃん出てきた～！」

保：「赤ちゃん、出てきた？」

子ども達：「うん」

保：「どこに赤ちゃんいるの？」

子ども達：「ここ」 皆で種を指さしています。

保：「本当だ～やった～！！赤ちゃんが出てきたよ」

子：「やった～！！」

泣いている赤ちゃんの為に母さんになって、桃をヨシヨシしてくれるとても優しい子ども達でした。種を赤ちゃんにみたてるなんて、想像力の豊かさも素晴らしいですね。その後、保育士がむいた桃の皮を指さし「これにねんねする」と子ども達が桃の皮のお布団に種の赤ちゃんを寝かせてくれましたよ。

★Part2

おたまじゃくしから成長したかえるを見ながら

りゅうき：「かえるになったね」

保：「ほんとだね。おたまじゃくしが かえるになったね」

りゅうき：「足はえたね」

あやな：「ニョキってはえたね」

保：「足と手のはえて、シッポがなくなってカエルになったね」

あやな・りゅうき：「アハハハ・・・」嬉しそうに笑う

保：「あれ・・・かえるさんがなんか言ってるよ。かえるになったから、ひょうたん沼に帰りたいっていつてる」

あやな：「え～言っていない」

りゅうき：「ね～言っていないね」

あやな：「うん」

保：「いたずら坊主に捕まった。かえるになったから帰りたいっていつてるよ。どうする？」

りゅうき：「ちがう！帰らない。ダメ」

あやな：「好きだもん」

りゅうき：「りゅうきも好きだもん」

かえるを夢中になって観察しているりゅうきくとあやなさんに保育士が絵本の言葉「かえるになったからひょうたん沼に帰りたいっていつてるよ」と言ってみると2人そろって「言っていない」と否定。そして、その後に「好きだもん」とお話

してくれた2人でした。「かえるさんと一緒にいたい」という気持ちや言葉を乗せて、一生懸命伝えてくれていたんですね。

★Part3 保育士がかえるにエサをあげているのをみながら

みちか:「なんしょと?」

保:「かえるさんにご飯あげてるんだよ」

りづ:「それ何?」

保:「虫だよ。かえるさんは小さな虫を食べるんだよ」

りづ:「虫を食べると??」

みちか:「なんで虫を食べると??」

保育士:「何でだろうね??りづちゃんとみちかちゃんも食べてみる?」

りづ:「イヤ!!りづちゃん ご飯食べる」

みちか:「みちもイヤ!!なんで虫食べると??」

りづ:「なんで虫食べると??」

保:「なんでだろうね??」

自分たちと違うものを食べるかえるが不思議でたまらないようでした。でも考えてみるとどうしてかえるは生きた虫を食べるのか不思議です。何気なく毎日を過ごしていますが、周りをよく見まわすとかえるだけでなく不思議な物が沢山あるなと気付かされました。子ども達は不思議な世界を見つける天才ですよ。

●歌

7月は『七夕』『アイスクリーム』『みずあそび』の歌を子ども達と歌ってきました。七夕飾りを作りながら子ども達とよく歌った『七夕』の歌は子ども達もとても心地よさそうに歌っていました。

『アイスクリーム』の歌は人さし指やお絞りをアイスクリームに見立てて歌い最後に「ペロ〜ン」と食べると「美味しい」「〇〇ちゃんはいちごアイス」「〇〇ちゃんはメロンアイス」と歌った後によく会話を楽しんでいましたよ。

●絵本～絵本紹介「わにわにのお風呂」～

わにの『わにわに』が「ずり ずり・・・」と這ってお風呂にやってきて、あぶくを飛ばしたり、洗面器を頭にかぶりシャワーをマイクに見立ててうたったりする愉快的ワニのお話です。

～わにわにと遊ぼう(プール遊び)～

保育士が『わにわに』になって登場すると「何がはじまるのかな」とワクワクしながらまわってしてくれる子ども達です。そして、職場体験で遊びに来てくれた坂本中学校のお兄さん達も『わにわに』に変身してくれました。いっしょにプールに行ってお兄さんわにわにがワニ泳ぎをやってみせてくれると「〇〇ちゃんもできるかい」とちょっと水が怖い子もワニ泳ぎを見せてくれました。かっこいいお兄ちゃんわにわにみたいになりたかったようです。その後わに

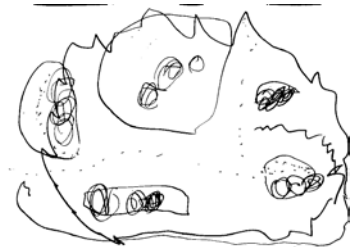


わにがシャボン玉であぶくを作ってくれました。プールの上を飛んでいくきれいなシャボン玉を捕まえたり、ふーっと拭いたりして楽しみ子ども達も大喜びでした。最後にわにわに

がおもちゃをプレゼントしてくれました。わにわにからプレゼントされたおもちゃはいつもプールの時に遊んでいます。時々おもちゃの取り合いになったり、投げたりする事もあるのですが、そんな時は保育士がわにわにに変身して「僕がプレゼントしたおもちゃ仲良く使ってほしいな」「大切に買ってほしいな」と悲しい表情でいうと申し訳なさそうな表情をしたり、「後から貸してね」と考えてから順番で使ってくれたりしてくれます。わにわにの気持ちを感じてくれているのでしょうか。

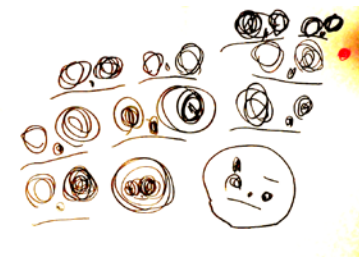


●描画



松村ももさんの絵を紹介します。④「へびさんおさんぼしてる」⑤「お散歩いいな。何を見つけたかな」⑥「ぞろぞろやってきた」⑦「誰がやってきたのかな?」⑧「うさぎさんおさんぼきた。わらってる。かたつむりみつけたよ」線や丸を沢山描きながら、絵

本『へびくんのおさんぼ』の世界をイメージして楽しんでいたももさんです。丸をいっぱい描いて「ぞろぞろやってきた」、又丸を描いて「かたつむりみつけた」と描くたびにとても嬉しそうにわらい、描くことをとても楽しんでいましたよ。



中川りづさんの絵です。⑨「たこさん、およいでる。カニもきた。アンパンマンもきた」⑩「皆で泳いで楽しそうね」⑪「10ぴきのかえる、ぴょんぴょんぴょん・・・ゲロゲロっていつて。ざりがにがあそぼうっていつて

る」⑫「怖いな～食べられるかも」

⑬「こわくないばい。こっちもざりがに、こっちはこわいばい」

丸や線、丸の顔を描き、そこに沢山意味づけして楽しんでいました。描きながら保育士と言葉のやりとりをするのがとても楽しそうでした。まるで物語を作っているようでした。言葉がとても豊かです。

●造形 ～ささの葉 さらさら～

七夕に向けて皆でささ飾りを作りました。三角に切った折り紙を長くつなげていきま



す。「お山のとっぺんに少し糊をつけてぺったんこって貼っていくんだよ」と説明しながら作ってみせると真剣な表情で見っていました。そして、「糊は少しね」「これくらい?」「お山のとっぺんはどこ??」と保育士が伝えたことをしっかり考えながら作ろうとする姿にも成長を感じました。出来上がると手に持って揺らしながら「ささのはさらさら～」と一人が歌いだすと皆が歌いだし、皆の気持ちがつながったような時間が子ども達も心地よさそうでした。

～まつぼっくりさんお泊り楽しんでね～

あさひ保育園では、3歳児になると初めてのお泊り保育を体験します。夜は皆で「お泊り楽しいね」と自分たちで作った梅ジュースで乾杯します。そこで、初めてのお泊りに向けてあんずさんは、皆で乾杯するコップをプレゼントすることにしました。キラキラ光るお星さまのシールをコップに貼りながら「まつぼっくりさんお泊りね」「お泊り楽しんでね」「〇〇ちゃんもお泊りしたい」とつぶやきながら素敵なコップを作ってくれました。あんずさんからのプレゼントにまつぼっくりさんも喜んでくれましたよ。あんずさんも来年は初のお泊りを体験をします。その時はまつぼっくりさんみたいに大きくたくましくなっているのでしょうか。一年後が楽しみです。

～夏祭り楽しみだね!!～

絵本『10ぴきのかえるのなつまつり』の読み聞かせをしながら「あさひ保育園でも夏祭りがあるんだよ」「どじょうじいさんやかえるさんみたいに踊ったり、うちわをもってわっしょいってお神輿も担ぐんだよ」とうちわ作りや盆踊りをしながら夏祭りを楽しみに過ごしてきました。あんずさんのうちわは、春から楽しんできた絵本『10ぴきのかえる』のうちわです。絵の具を使って色を塗り、シールで目や口を貼りかえるの顔を作りました。春に捕まえたおたまじゃくしがかえるに成長するのを楽しみにしてきたので、裏面にはおたまじゃくしがかえるに成長する段階を描きました。

「かえるのうちわ!ゲロゲロ～」とうちわを持って子ども達も喜んでくれていました。



●基本的生活習慣

プールが始まり、プールの準備を出来るだけ自分たちで取り組んでいます。脱いだ服は、汗がついているのでお洗濯用の袋へ入れ、プールパンツに着替えたなら新しい服をプールバックの中へ入れて終了です。保育士は子ども達の様子を見守りながら、一人一人に合わせて声を掛けたり、手伝ったりしています。大好きなプールに入る

為に、まずは自分でやってみようとしている姿が素晴らしいあんず組の子ども達です。

●睡眠～沢山遊んでしっかり休んで～

プールが始まり、眠りにつくまでの時間が早くなった子ども達です。しっかり眠れるように涼しく心地の良い環境作りも心がけています。お昼寝終わったら「お祭りワッショイしに行くよ」等、次の楽しみを持たせる事で心地よく起きれるように声をかけていきます。

●食育★クッキング ～トマトサンド作り～（クッキング）



絵本『サンドイッチ サンドイッチ』を読んで子ども達とサンドイッチ作りを楽しみました。ぶどうさんの畑で収穫してもらったトマトときゅうり、そしてチーズを準備しました。「パンにマヨネーズをぬって、チーズときゅうりをのせ、そしてトマトをのせてパンで挟むと出来上がり」と言葉はを添えながら作ってみせると、「これと一緒だ～」と絵本『サンドイッチサンドイッチ』の絵と照らし合わせて大喜びでした。

「〇〇ちゃんもする～」「トマトする～」「チーズもする～」「手おひぎで待ってるばい」とかっこよく座ってまってるから早く材料配ってというように姿勢を正していました。スプーンの後ろを使ってパンにマヨネーズをぬり、チーズやトマトは柔らかいので子ども達も切れないように優しくつまんでのせていて、小さいけどしっかり考えてやっているんだなと感心しました。「〇〇ちゃんが作ったサンドイッチおいしい～」と自分で作ったサンドイッチに大満足しながら食べていた子ども達です。そして、クッキング後も「サンドイッチサンドイッチ」の絵本をみながら、「これ作ったね。チーズ入れたね」「また作りたいね」と楽しかった体験を振り返りながらお話したり、ままごとのトマトやきゅうりや食パンでサンドイッチを作ったりして楽しんでいきます。

～とうもろこしの皮むき～

皮がついたままのとうもろこしを見せて「これ何か知ってる？」と聞いてみると「とうもろこし～」と何人かの子どもが答えてくれ「葉っぱのお服を着てるから皆で脱がせてくれるかな？」と頼むと「いいよ～」と喜んで返事をしてくれました。皮を脱ぎながら「あれ??まだお洋服着てた」「いっぱい着てる」と沢山の葉に覆われているとうもろこしに驚きながら、実が見えると「出てきた～」「やった!!」と大喜びしていました。そして「あれ?なんかついてる」と保育士がとうもろこしの毛を触ると「髪の毛～」と一人の子どもがつぶやき、皆で「〇〇ちゃんも髪の毛～」と自分の髪の毛ととうもろこしについている毛を触りながらとうもろこしにも髪の毛があ

ったことを喜んでいました。給食先生に茹でてもらいおやつ時に食べました。「〇〇ちゃんがお洋服脱いだね」「おいしい」「髪の毛もついてたね」と皮むきをした体験を振り返り会話を楽しみながらおいしくいただきました。



～夏祭りお疲れ様でした～



夏祭りでは、いつもと違う雰囲気初めはお母さん、お父さんにくっついてた子ども達も、お友達を見つけると笑顔になり一緒に手をつないで嬉しそうにしていましたね。おみこしでは保護者の方々にも担ぐのを手伝ってもらい、子ども達も楽しく参加することができました。親子で沢山触れ合えた楽しい時間だったと思います。朝からの準備、片づけなどお手伝いをしてくださった保護者の方々も大変お世話になりました。ありがとうございました。

8月の目標	<ul style="list-style-type: none"> 夏の遊びを十分に楽しみ開放感を味わう 可変性のあるものにたっぷり触れる 生活のリズムを乱さず、丈夫な体づくりを目指す
食事	<ul style="list-style-type: none"> こぼさずに食べようとする（手の操作の充実、自分への信頼を大きくしていく） おやつの後、椅子を片付ける、食器を同じところに重ねる 苦手なものも食べてみる
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> 布団に入ったら寝るんだという気持ちを待たせるため「起きたら〇〇しようね」と見通しをもたせていく 布団の片付けを手伝おうとする
排泄	<ul style="list-style-type: none"> オシッコ（ウンチ）に行きたい時は自分から行けるようにしていく 半パンツで排泄する（男の子はストールで） 清拭の仕方を知る
着脱	<ul style="list-style-type: none"> 援助されて上着の着脱ができる スナップに興味を持ち、しようとする 前後、裏表を知っていく（気付いたら直そうとする）

清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手足が汚れたら洗う習慣を知る ブクブクうがいをする 鼻が出たら気づき、自分で拭こうとする 汚れ物を自分で片付けようとする
からだ	<ul style="list-style-type: none"> 片足ケンケンを挑戦し始める プールの中でアヒル歩き、ライオン、ワニが出来る 顔つけが出来る
なかま	<ul style="list-style-type: none"> 2人で手をつなぐことが出来る 友だちのまねをしてみようとする 絵本を使った簡単なごっこあそびをする 簡単な集団遊びをする かくれんぼや追いかけあそびを楽しむ
ことば	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人とも距離を保ちながら、問答を交わす（ナンデ?） 自分の氏名、性別、年齢、クラス名が言える 身近な経験やいいたいことを知らせる ごっこ遊びを通して、子ども同士の簡単なやりとりを楽しむ
手指探索	<ul style="list-style-type: none"> ブロック、積み木あそびをする ちぎり紙あそび、シール張りをする 感触あそびを楽しむ（泥んこ、小麦粉粘土、スライム、片栗粉） 凸凹の泥団子を作ろうとする 折り紙で折り目を交差させて、形を作ろうとする
絵本	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返しのある絵本を楽しむ 簡単なストーリーのある絵本を楽しむ 生活体験を通して再現あそびをする
描く・作る	<ul style="list-style-type: none"> 夏の虫を作る クレヨンで描く
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 保育士や友だちと一緒に夏のうたを楽しく歌う 曲にあわせて拍打ちをし、体を動かして楽しむ